

埋蔵金発掘プロジェクト



① お金を見つける



1世帯あたりに100円、持ち主不明のお金『埋蔵金』があるとして、
そのお金を見つけたらその後どうするか？



② 預ける

そこで全国共通の通帳と口座を作り、そこに、入金する。

通帳



各県ごとに違うデザインのもの(デザインは各県ごとに高校生に募集をかける)
口座名は『埋蔵金』手数料は0円。通帳の表記は一般的なものと同じ。
勝手にお金を引き出すことはできない。



③ 災害時の義援金として支出する

たまった埋蔵金は災害時の義援金、いざというときに使う！

(全体的なものとしては、災害時の支援物資や、建物の復興など)

個人的なものとしては、支援を受けられるのは、通帳を作り、

口座に入金した者のみ、つまり、入金した人が、災害時に義援金を受け取ることができる！



補足

入金したお金に関しては、特定の金融機関で管理。どのような災害に
対して、どのくらいのお金を支出するか等はネットを介して投票などで行う。



54000000世帯×100円=5,400,000,000円



54億円





埋蔵金発掘プロジェクト



家の中の持ち主不明の『誰が使えばいいかわからないお金』が埋もれている。
引き出しの奥や、服のポケット、洗濯物の下などに小銭を発見することはよくあること。
そのお金を、社会のために役立たせることはできないだろうか??



全国5400万世帯で1世帯あたり埋もれていたお金が約100円だと仮定すると

$$54000000 \text{世帯} \times 100 \text{円} = 5,400,000,000 \text{円}$$

およそ54億円! ?まさに埋蔵金!

そのお金を...

災害時の義援金として活用!!

